

平成 30 年 11 月 22 日

公益社団法人 神奈川県放射線技師会

議 事 録・報 告 書

会議名	平成 30 年度 第 7 回理事会				
開催日時	平成 30 年 10 月 26 日 (金)	18 : 30 ~ 21 : 05	開催場所	KART 504 会議室	
出席者	会 長 大内 幸敏 副会長 佐藤 英俊・田島 隆人 理 事 江川 俊幸・印南 孝祥・伊藤 今日一・松尾 清邦・引地 利昭 富安 恭子・松本 好正・津久井 達人・前原 善昭・金岩 清雄 監 事 山崎 尚人・安部 真				
欠席者	上遠野 和幸・渡邊 浩				
議 長	大内 幸敏	議事録採集者	松本 好正	議事録署名人	大内 幸敏 山崎 尚人 安部 真
議 題 (項目のみとし、審議内容及び結果について、2 号用紙に記入のこと)					
1	前回理事会議事録の確認について				
2	報告事項 2-1 会長報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 拡大四役会 10 月 6 日 (土)・13 日 (土) ・ 神奈川県診療放射線技術講習会 10 月 14 日 (日) ・ 神奈川県病院医療関係団体連絡協議会 10 月 17 日 (水) ・ 横浜南部地区創立 30 周年記念式典 10 月 20 日 (土) ・ 公益法人認定立入検査 10 月 23 日 (火) ・ 神奈川県医療専門職連合会公開セミナー 10 月 24 日 (水) その他 県会員の動向				
3	2-2 各委員会報告 審議事項 3-1 平成 31 年度事業計画と予算案 3-2 公益渉外活動・イベント 3-3 JART 関連セミナー・講習会 3-4 JART 平成 30 年度給与調査 3-5 JART 永年勤続表彰 3-6 その他				

【資料リスト】

- 1 平成 30 年第 7 回理事会資料
- 2 平成 31 年度予算案、修正資料
- 3 県文書課立入報告書
- 4 2018-10 月理事会 その他報告事項

【2018-10 月理事会 その他報告事項】

- 1 第 64 回神奈川県公衆衛生学会の開催について（ご案内） 【神奈川県公衆衛生協会】
 - 2 貴法人の運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査の実施について(通知)
【神奈川県公益認定審議会】
 - 3 平成 30 年度神奈川県公衆衛生協会会長表彰者の決定について（通知）
【神奈川県公衆衛生協会】
 - 4 医療事故情報収集等事業第 54 回報告書の公表等について（依頼）
【神奈川県健康医療局保健医療部長】
 - 5 医療事故情報収集等事業平成 29 年年報公表について（依頼）
【神奈川県健康医療局保健医療部長】
 - 6 『医療被ばく相談 Q&A』謹呈【医療被ばく安全管理委員会・株式会社医療科学社】
 - 7 第 37 回神奈川県病院協会プログラム及び抄録について（送付）
【公社 神奈川県病院協会】
 - 8 年会費未納者に対する納入催促について(お願い) 【日本診療放射線技師会】
 - 9 「2018 秋のかながわレッドリボン月間」の実施について
【神奈川県エイズ対策推進協議会】
- * 回答が必要な文書
- 10 平成 30 年度神奈川県保健衛生表彰式について 【神奈川県知事】
 - 11 平成 30 年度神奈川県緊急被ばく医療ネットワーク調査検討会委員への就任について
(依頼)【有限会社自然文化創舎】

議題番号	報告事項、審議事項	結果
<p>議題 1</p>	<p>大内会長より冒頭挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益法人認定立入検査が無事に終了した。 ・2年未満の会費未納者に来月 JART より再請求を行う（会費合算請求の為）。 会費未納者のリストを回覧するので、各ご施設の方々およびお知り合いの方が いればお声掛けをお願いします。 ・JART 永年勤続表彰推薦者（30年、50年）、45年在籍者の名簿も回覧する。 <p>前回理事会議事録の確認について 前回議事録採集者、金岩理事より説明 訂正事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議題 2-1 最終行 結果項目 承認を報告に訂正。 ・議題 3-4 第 4 回統一講習会、第 5 回統一講習会を平成 30 年度第 4 回業務拡大 に伴う統一講習会、平成 30 年度第 5 回業務拡大に伴う統一講習会に訂正。 ・次頁 第 37 回神奈川県病院学会の項目を、各委員会報告 4 学術委員会へ移動 （田島副会長）と入れる。 ・議題 3-5-2 事務員の給与報告あり。 ・議題 3-5-3 中消防署 100 周年記念事業への協賛金は一口とする。 70 周年記念大会を創立 70 周年記念大会と訂正。 	承認
<p>議題 2</p> <p>2-1</p> <p>2-2</p>	<p>報告事項</p> <p>会長報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拡大四役会 10月6日（土）・13日（土） ・神奈川県診療放射線技術講習会 10月14日（日） ・神奈川県病院医療関係団体連絡協議会 10月17日（水） ・横浜南部地区創立 30 周年記念式典 10月20日（土） ・公益法人認定立入検査 10月23日（火） ・神奈川県医療専門職連合会公開セミナー 10月24日（水） ・その他 ・県会員の動向：入会会員 10 名、転入会員 1 名、転出会員 1 名 退会会員 1 名 平成 30 年 9 月 30 日現在 会員 1506 名、賛助会員 37 社 <p>各委員会報告</p> <p>1 総務委員会 江川理事、印南理事より報告 資料 P1～9</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会費納入規程を改定した。 ・入会申込書一部書式変更、大学院進学の文言を追加した。 ・会員システムに 45 年会員を追加、会費合算請求に対応できるように修正した。 	報告

2 財務委員会 伊藤理事より報告 資料 P11～16

- ・平成 30 年度 9 月分残高試算表（B）について
正会員入会費：入金 4 万 4 千円 正規入会者 3 名・初年度入会 7 名
正会員会費：入金 64 万円 平成 30 年度累計納入率 64.6%
賛助会員会費：入金 12 万円 6 社（1 口会員）
- ・事業支出について
公 1）負担金：43,200 円 がん征圧キャンペーン広告料
雑費：43,654 円 渉外ポケットティッシュ
公 4）事務用品費：34,409 円 HP 背景画像変更手数料
管理費）大きな支出はなし。

報告

3 組織委員会 松尾理事より報告 資料 P13～15

- ・ JART より平成 30 年度給与調査実施に伴う協力依頼、10 月 13 日 回覧
- ・ハローよこはま 2018 イベント参加報告
松尾理事、金岩理事、村上委員（横浜東部地区）、高橋様（前横浜東部地区）が参加。
- ・地区別マップについて
横浜市災害時給水マップを追加。100 ページに及ぶ。各自記載した URL にアクセスして下さい。
- ・かながわ放射線だより、今回は横須賀・三浦地区が担当。

報告

4 神奈川県地域放射線技師会連絡協議会 松尾理事より報告 資料 P20～21

- ・前回理事会にて地区会長にアンケートを取ることを報告した。アンケートの内容を理事会にて審議して頂きたい。今後の活動として、アンケートを取りまとめ、地区放射線技師会が必要としていることを探り、技師会と神奈川県放射線技師会連絡協議会で活動方針を立てる。また神奈川県放射線技師会連絡協議会を形あるものにしていきたい。
(佐藤副会長) アンケートは紙面で行うか。
(松尾理事) Web 上で行なう。集計も同時に行う。
(佐藤副会長) アンケートを全員が見ることではないか。
(松尾理事) 組織委員を通じて地区会長に見ていただく様お願いする。
(佐藤副会長) 設問によって回答者が誰か分かるのではないか。
(松尾理事) 地区の項目を削除する。
(大内会長) 内容見ると分かるのではないか。
(松尾理事) 技師会や、組織委員会が地区技師会に対してお手伝い出来る部分をアンケートの結果から読み取れば良いと考える。
(佐藤副会長) 地区会長を集め、会議の議題を作成するためにアンケートを実施すると考えて良いか。
(松尾理事) はい。
(大内会長) アンケートの趣旨がわかる鑑文が必要ではないか。

	<p>(松尾理事) 準備していません。作成する。</p> <p>(大内会長) この形で進めるが他に何か意見等あるか。</p> <p>(津久井理事) 実際のフォーマットは出来ているか。理事会で確認するため見ることは出来るか。</p> <p>(松尾理事) アンケートがある URL をメールでお伝えするので検討をお願いしたい。</p> <p>(津久井理事) “その他” が多くあるが、フリーコメントとして入力するのか。</p> <p>(松尾理事) フリーコメントとして入力する。</p> <p>(大内会長) 締め切りは何時になるのか。</p> <p>(松尾理事) 12 地区または、少なくとも 10 地区が回答したときと考える。具体的な締め切りは考えていません。</p> <p>(津久井理事) アンケートの集計時間を考えると協議会で出す資料が間に合わないのではないか。</p> <p>(松尾理事) アンケートと同時に集計ができる。理事の方にテスト入力をお願いしたい。</p> <p>(田島副会長) 鑑文を渡すのはメールで行うのか。</p> <p>(松尾理事) メールか組織委員を通して渡すことを考えている。</p> <p>(大内会長) 趣旨をしっかりと鑑文を作成して下さい。渡し方は松尾理事にお願いする。鑑文は二役と松尾理事で検討する。</p> <p>(大内会長) 協議委員会は今年度中に開催を考えているのか。</p> <p>(松尾理事) 今年度中に一回は開催したい。</p> <p>5 学術委員会 引地理事より報告 資料 P23～25</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10 月 12 日に学術委員会を開催。 ・ かながわ放射線だより掲載原稿の入稿が遅れている。 ・ 平成 30 年度神奈川県診療放射線技術講習会：第 1 回を 10 月 14 日開催 参加者：午前 106 名/午後 129 名 第 2 回 11 月 4 日開催予定 ・ 第 7 回マンモグラフィポジショニング実践セミナー：11 月 11 日開催予定 定員に達したので募集終了。女性スタッフが足りないため総務より 2 名鬼頭、鈴木委員に協力をお願いした。 ・ 第 7 回一般撮影ポジショニングセミナー：12 月 18 日開催予定 開催案内を制作しますので会誌と HP に掲載をお願いしたい。 <p>(大内会長) 富安理事、他に報告はあるか。</p> <p>(富安理事) 追加報告は特にない。</p> <p>(津久井理事) 一般撮影ポジショニング実践セミナー開催案内の会誌への入稿予定はいつになるか。</p> <p>(引地理事) 10 月 29 日 (月) の予定。</p> <p>(佐藤副会長) 一般撮影ポジショニング実践セミナーは事前申込制か。</p> <p>(引地理事) 申込制ではない。</p> <p>佐藤副会長) 去年は参加者多数の為、今年は大きい会場を準備しているか。</p>	承認
--	---	----

(引地理事) 今年度第1回の参加者は多数いたので今回は横浜市技能文化会館大会議室を予約した。

報告

6 渉外委員会 金岩理事より報告 資料 P27～30

- ・ 委員会 11月13日(火)に開催予定
- ・ イベント参加報告
 - 1) ハローよこはま 2018 10月7日(日) 10時～16時 報告書あり
乳がん自己触診体験 239名、放射線サーベイ体験 67名
昨年と場所が変更したが多くの来場者があり盛況でした。
 - 2) 小田原ふれあい健康フェスティバル(新規) 10月21日(日) 10時～15時
委員のみ見学、次年度ブース参加に向けて検討する。
- ・ イベント参加予定
健康チャレンジかながわ(新規) 12月1日(土) クィーンズスクエア(みなとみらい)、以前松尾理事が見学報告をしました。次年度ブース参加に向けて再度見学予定。
- ・ イベント配布グッズ
JART イベントグッズ(レントゲン週間共催)
ボールペン 250本、クリアファイル 250枚、放射線技師のことが分かる本 80冊 10/3 納品済み、10/7 ハローよこはまにて半分ほど使用。
- ・ ピンクリボンアドバイザーの資格取得 第7回認定試験(初級)
訂正(別紙参照)を削除。
渉外委員 6名、理事 4名より 10名の応募あり。団体割引¥3,040円/1名で申込む予定。技師会からの補助はなし。
(大内会長) 松本理事何か追加はありますか。
(松本理事) 特になし。

報告

7 編集委員会 津久井理事より報告 資料 P31～32

- ・ 10月の編集委員会は開催なし。
- ・ 11月2日に委員会及び会誌277号編集作業予定。
資料訂正 276号→277号
- ・ 会誌発行部数は現在会員+100部を目安にて次号は1600部を予定している。現会員数1506名、会員数の推移を見ると毎月10名増えている。今年度中に1550名近くになる。この推移どのように考えるか。
(大内会長) 現在は除籍がないので減ることはない。除籍は最長5年だが、除籍前最終年度に会誌は停止していた。現在は平成32年度まで除籍がないので会員数は減らない。発行部数の調整は編集委員会に一任する。承認はいらないので報告だけをして下さい。
(津久井理事) 発行部数1650部を視野に入れて調整をする。会誌を多く残すのも問題なので山王印刷に増刷単位を確認して対応する。

	<p>・会誌 No.277号 (11月号) : 巻頭言 : 山崎監事、コラム : 富安理事 (入稿済み) 原稿〆切 : 10月26日、発行予定 : 11月26日、発行部数 : 1600部 (津久井理事) 地域だより、県央地区の入稿はいつになりますか。 (松尾理事) 入稿はない。 (津久井理事) ページの調整にはいる。 “お知らせ”の欄にないが“一般撮影実践セミナー”の開催案内を掲載する。 (佐藤副会長) 訂正箇所を指摘 項目“医療業界を知る” 富士フイルム薬品化学株式会社→富士フイルム富山化学株式会社 (田島副会長) “お知らせ”に JART 関連セミナー基礎術講習会「一般撮影」の追加をお願いしたい。原稿は引地理事より提出予定。</p> <p>8 広報委員会 印南理事より報告 資料 P33</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報委員会の開催なし (共有サーバーについてメール会議を実施)。 ・ ホームページアクセス数 : 5832views であった。 <p>9 厚生委員会 前原理事より報告 資料 P35</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚生委員会の開催なし。次回 11/15 に予定 ・ 10/21 にゴルフ大会開催 15 名参加 報告書は 1 月号に掲載お願いしたい。 ・ ボウリング大会平成 31 年 3 月 16 日 (土) 14:30～ソプラティコ横浜関内の予定。 予約は 2 ヶ月前から取れませんので了承ください。会計報告は当日出す予定です。承認が取れたら会誌 11 月号に掲載お願いしたい。 (大内会長) 今回の理事会で承認が取れると 11 月号に掲載されるが、1 月号掲載で良いですか。 (津久井理事) 1 回掲載か 2 回掲載かだけの問題。 (前原理事) 1 回なら 11 月号にて開催日を掲載したい。 (田島副会長) 開催日を 3 月だけ出して詳細未定で掲載してはどうか。 (松尾理事) 組織では地区により選抜、練習もあるので早めに予定を知りたい。 (大内会長) 管理士セミナーの日程は平成 31 年 3 月 16 日 (予定)。 (前原理事) 日程は予定として変更する。 (津久井理事) 頂いている原稿では開催日予定ではない。 (大内会長) 2 回掲載できるなら予定で出してはどうか。 (前原理事) 開催日を予定に変えて送る。参加費は決定。 <p>10 医療被ばく最適化推進委員会 前原理事より報告 資料 P37</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員会の開催はなし。 ・ IVR 調査 : 10 月 5 日に調査票発送しました。平成 31 年 3 月末締め切り。平成 31 年 2 月 17 日の神奈川県放射線技術講習会にて中間報告する目標。 ・ 次回委員会 11 月 24 日 (土) に行う。 	<p>報告</p> <p>報告</p> <p>報告</p>
--	--	-------------------------------

議題 3

3-1

審議事項

平成 31 年度事業計画案と予算案について

平成 31 年度事業計画案 大内会長より説明

- ・ 来月の理事会にて平成 31 年度事業計画案を提示する。

平成 31 年度予算案 伊藤理事より説明 理事会資料別冊

- ・ 各委員会より提出された予算案に基づき、前年度予算を比較できるように作成した。

- ・ 支出について

1)各委員会の会議費、交通費は欠席者を考慮して基本×8割で計上した。

2)公1：渉外委員会、7イベントにて予算を計上した。各イベント参加交通費 2,000 円/1 名、川崎地区は 1,000 円/1 名とした。

次年度は毎年削除していた“健康チャレンジ神奈川”の負担金 100,000 円計上したのでぜひ実行していただきたい。

雑費、ピンクリボンアドバイザー受験料は削除した。実行する場合は理事会にて検討していただきたい。

イベントユニフォーム（スクラブ）15 着増やすのは何故か。

（金岩理事）委員が増えた、現在使用している物が古くなり今回申請した。

（田島副会長）今のスクラブを購入したのはいつか。

（松本理事）4 年前に購入した。

（伊藤理事）予算には計上することにする。購入時には予算内に収まるよう良く検討してください。

（伊藤理事）乳房自己触診リーフレット 1,000 枚 12,000 円は必要か。

（金岩理事）乳房自己触診リーフレットはイベントにて配布している。

（伊藤理事）予備費 40,000 円の使途は何か。

（佐藤副会長）イベントに来場する子供向けの品物の購入などに使用している。

3)公2：学術委員会、予算請求通りに計上した。委員 1 名増員のため会議費交通費は 1 名増で計上した。

第 18 回学術大会の予算案については、特定資産取崩金 900,000 円、参加登録費を 2,000 円×200 名と試算し、計 1,100,000 円の収入で計上した。

4)公3：組織委員会および神奈川県地域放射線連絡協議会の必要経費を計上した。地域補助金は会員が増えているため、210,000 円と増額した。

災害対策委員会は予算請求通りに計上した。横須賀、三浦スクリーニング講習会協賛金 10,000 円を負担金として計上した。

医療被ばく最適化委員会は委員が 15 名と増員になったため、会議費、交通費を調整した。各調査票の発送料は請求通りに予算計上した。論文執筆のためのネイティブチェック代は今回削除の対象とした。論文作成に必要と判断された段階に理事会で審議する方が望ましいと判断した。

5)公4：編集委員会、予算は“公4”80%、“他3”20%にて比例配分した。会員増加に伴う会誌の印刷部数の増加により、印刷、通信運搬費が前年度より前年度より増となっている。

<p>3-2</p>	<p>広報委員会はHPの維持費および技師会共用ファイルサーバーの構築予算を計上した。</p> <p>6)他1：厚生委員会は会員調査実施なし、施設調査の必要経費を計上した。新春情報交換会は例年通り計上した。</p> <p>7)他2：研究会助成金100,000円は例年通り計上した。</p> <p>胸部画像研修会の収入は受講生20名として試算した。必ず20名以上の受講生を集めて開催していただきたい。</p> <p>8)管理費は事務用品、光熱費など節約した形で試算したので、理事、委員に周知していただきたい。</p> <p>・収入について</p> <p>次年度予算案の収入は、会費収入12,000,000円（会員1500名で試算）、入金収入460,000円（初年度入会者30名、正規入会者40名）、賛助会員会費収入840,000円（37社）、渉外教育事業委託費150,000円、事務手数料等の雑収入300,000円見込んでいる。</p> <p>・収支予算書内訳表より</p> <p>1)減価償却費は藤原会計事務所青柳先生の指導により、次年度は600,000円にて計上した。</p> <p>2)特定資産積立金合計1,000,000円の内訳は、放射線医療学術向上基金積立600,000円、放射線従事者教育支援基金積立200,000円、80周年事業積立200,000円である</p> <p>3)予算の増減額は-816,800円となる。</p> <p>(前原理事) 会員調査(隔年)は来年実施予定となっている。</p> <p>(津久井理事) 啓蒙活動リーフレット作成費を計上したが反映されていない。理事会報告はしている。</p> <p>(伊藤理事) 「会員調査事業費」と「啓蒙活動リーフレット作成費用」を盛り込んだ予算書案を作成し、青柳先生に指導をいただき、次回理事会で報告させていただきたい。</p> <p>(大内会長) 時間があるので拡大四役会に全体の予算等の検討をして来月の理事会に報告をしたい。</p> <p>公益渉外活動・イベント 金岩理事より報告 資料P27</p> <p>・次年度イベント予定</p> <p>1)相模原若葉まつり：5月開催に伴い名称変更。理学療法士会と合同ブース参加の提案あり理事会の承認を得たい。</p> <p>2)小田原ふれあい健康フェスティバルにブース参加申込をしたい (参加費30,000円)。</p> <p>(松本理事) 使用しているブースは広いので理学療法士会と合同参加しても大きさには問題ない。ハローよこはまのように違う職種と参加することで骨密度と運動療法の相乗効果となり来場者に健康イベントを提供できる。</p>	<p>報告</p>
------------	--	-----------

	<p>(大内会長)他に意見がなければ承認する。小田原のイベントはどうか。</p> <p>(佐藤副会長)来年9月参加するには11月の実行委員会に入らなければならない。</p> <p>小田原のイベントが増えるが、湯河原のイベントはないので昨年と同じになる。</p> <p>(大内会長)相模原と合わせて次年度イベントとして進める。</p> <p>・乳房触診モデル貸出 資料 P30 金岩理事より説明</p> <p>10/2 会員より物品貸出希望あり (11/3・4 地域イベントで使用)。</p> <p>前回貸出した時は理事会の会長承認で行った。貸出料は 500 円/1 日。規程の P68 備品貸出規定があり別表に貸出料金一覧はあるが触診ファントムの料金設定がない。今後は貸出料金の規程 (内規) の変更追加の必要がある。</p> <p>(大内会長) 前は初めての貸出。</p> <p>(金岩理事) 貸出料金設定がないので前回と同じ金額で行うか。貸出希望は 11/2 ~5 の 4 日間 (使用は 3, 4 日) 配送を希望している。料金設定は、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 使用期間だけかけて配送日は考えない。 2) 配送日も含めて料金をかける。 3) 配送料金は相手負担又は技師会負担。 <p>(大内会長) 貸出まで時間がないので内規は後日検討する。提案として配送料金は相手持ち。貸出料金をイベント期間にするか、配送も含めた期間とするか決めたい。</p> <p>(田島副会長) 何故貸出期間 4 日になっているのか。</p> <p>(金岩理事) 配送日を前後 1 日として 2 日間を入れているためではないか。</p> <p>(津久井理事) 配送だと通常前後 2 日とり都合 6 日間になりで相手の希望より日数が多くなる。</p> <p>(大内会長) 他県では貸出期間は 1 週間となっている。送る時間は変えられないので、使用する 2 日間の 500 円/日×2 日で 1,000 円、送料は相手負担とする。</p> <p>(津久井理事) 使用する期間だけ料金を払い返送するのは、返送するタイミングが遅くなる可能性がある。</p> <p>(大内理事) 貸出に関する規程の細部がない。今回は 2 日間だけとする。後日内規にいれていく。</p> <p>(田島副会長) 内規ができるまで取りに来てはどうか。</p> <p>(伊藤理事) 過去に配送はしたことはあるか。</p> <p>(松本理事) 前は配送した。</p> <p>(田島副会長) 保険をかけて配送してはどうか。</p> <p>(江川理事) 規程を作成するのは総務で行う。管理は渉外。</p> <p>(松尾理事) 備品の使用は技師会を宣伝する方法として利用価値がある。利用し易い金額で対応してほしい。</p> <p>(大内会長) 相手に取りに来るか連絡する。配送希望なら保険を掛ける。貸出料金は 500 円/1 日 + 配送料金と保険料とする。今後は規程を作成する。</p>	<p>承認</p> <p>承認</p>
--	--	---------------------

<p>3-3</p>	<p>JART 関連セミナー・講習会 田島副会長報告 資料 P23</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度 第 3 回 業務拡大に伴う統一講習会 開催日：平成 30 年 10 月 27 日（土）28 日（日） 会場：北里大学病院 申し込み：27 名 ・平成 30 年度 第 4 回 業務拡大に伴う統一講習会 開催日：平成 30 年 12 月 1 日（土）2 日（日） 会場：横浜市立大学付属病院 10 階臨床講堂 ・平成 31 年度 第 5 回 業務拡大に伴う統一講習会 開催日：平成 31 年 2 月 23 日（土）24 日（日） ・診療放射線技師基礎技術講習会「一般撮影」開催について 開催日：平成 31 年 1 月 27 日（日） 会場：相模原協同病院 開催最低人数 20 名以上 (松尾理事) 放射線管理士部会の勉強会で横須賀市の立入検査時に今後は統一講習会を受けているか聞いていくと話があった。 (田島副会長) あと 2 年なので受けてない人は受けるように進めて下さい。 (大内会長) JART は指導が入ることにアプローチしている。 	<p>報告</p>
<p>3-4</p>	<p>ART 平成 30 年度給与調査 大内会長より説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先日メールで調査票を配信した。神奈川県内の回答数は 50 以上と目標がある。 (佐藤副会長) 回答者個人の給料が出る。 (江川理事) 設問が細かいので回答者本人の内容が分かってしまう。 (松尾理事) 組織委員には配信したが、意見は出なかった。 (津久井理事) 横須賀・三浦地区は理事で対応して下さい。 (大内会長) JART のアンケートはデータの重い。今までとは内容が違う。 (松尾理事) 詳細なアンケートを採り国へ意見を上げると説明している。 (田島副会長) 個人情報が多いので協力出来る方はして下さい。 	<p>報告</p>
<p>3-5</p>	<p>JART 永年勤続情報 大内会長より説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30 年と 50 年（1 名）JART に推薦した。 	
<p>3-6</p>	<p>その他 大内会長より報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・45 年会費納入者に案内を出した。会費免除通知案内を出した。資料 P6 (田島副会長) ○印は何か。 (江川理事) 申請があった人。 	<p>報告</p>

県文書課立入検査報告 大内会長より報告 別刷資料あり

- ・開催日時：平成30年10月23日（火）9:50～17:00
- ・調査官：神奈川県総務局組織人材部文章課公益法人グループ
主査：廣中 輝雄 氏 主査：梅田 英介 氏
- ・出席者：大内会長、佐藤副会長、伊藤財務理事、印南総務理事、安部監事
控え参加：岩崎委員、太利事務委員、町田委員

1. 今後の流れの説明

本日の検査結果については、公認認定等部会へ報告し承認後に審議会を経て最終決定される。運営自体に大きな問題がある場合でも、指摘事項等を文書にして通知するため通知は数ヶ月先になることもあるので、ご了承願いたい。参考は口頭のみ、その場限りとなる。

2. 指摘事項 【廣中主査担当】

1) 会計・事業関係

- ①他団体との公益事業
- ②賛助会員の会費請求の文面について
- ③付属明細書の件について

2) 運営関係【梅田主査担当】

- ①理事会議事録署名人の記名、押印について
- ②役員候補者は理事会で確認
- ③委任状について
- ④理事会議事録について

3) 参考

報告

事務所の暗証番号を変える 大内会長より説明

- ・栗原事務委員退職に伴い入口の暗証番号を変更する。
作業は総務に委任する。番号の変更は各理事、放友会長谷川会長に連絡をする。

報告

新春情報交換会について 江川総務理事

- ・総務委員が減っているので、新春情報交換会に各委員から手伝いをお願いする。
次回の理事会に具体的な人数と担当を提案する。

報告

山崎監事総評

・文書課立入検査お疲れ様。前回の時には無かった物が出ていますが、調整すれば十分にクリアできる。9月30日現在の会費納入率64.3%と悪いのが気になる会費未納の方に納めるように声かけして下さい。

以上